

出張報告書

平成30年7月23日

釧路市議会議長 渡辺慶蔵様

会派名 公明党議員団

代表者名 月田光明



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	月田光明
出張先	①秋田県大館市②東京都
期間	平成30年7月18日 ～ 平成30年7月20日 (3日間)
用務	①授業力の向上 ②アレルギー拠点病院
調査(研修)結果等の概要	別紙「政務調査等報告書」を添付
備考	


注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。

2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

政 務 調 査 等 報 告 書

調査・研修・要請・その他

平成30年7月23日

日 程	自 平成30年07月18日(水) 至 平成30年07月20日(金)		3日間	報 告 者	月田光明 
参加者氏名	月田光明				
調査項目	①授業力の向上 他 ②アレルギー拠点病院				
出張先	①秋田県大館市 ②東京都				
訪問先	①大館市教育委員会 ②厚生労働省健康局				
調査内容 要 旨	<p>(大館市教育委員会 高橋善之教育長)</p> <p>◎宮沢賢治の授業を最高到達レベルにおき、そこを目指して全小中学校が取り組んでいる</p> <p>①授業マスターの養成(現時点ですでに20名を超えた)</p> <p>②授業マスターとは、深い教育観と専門性に基づき子ども達の伸びやかな知性、しなやかな感性、豊かな人間性を育成できる教員のこと</p> <p>③学習集団としての学習能力を高めることで、その集団に属する各個人の学習能力を最大限伸長させるとともに、集団全体も深い学びに導くことができる</p> <p>④授業マスターレベルの授業力と子どもたちが持つ優れた学習力が響き合う場を創出できれば、宮沢賢治の授業にも匹敵する深い学びに至る授業ができる</p> <p>◎「大館ふるさとキャリア教育」8年間の取り組みと成果</p> <p>①四半世紀後に「少数精鋭の街大館」を形成するために、「ふるさとキャリア教育」をまちの総力を挙げて進めてきた</p> <p>②自立の気概と能力を備えた未来大館市民の育成が不可欠であり、就学前教育、高等教育までの「縦の一貫」と併せて地域社会や地元企業などとの「横の連携」を作ってきた</p> <p>③8年前の小学生も今では高校生となり、当初の期待を突き抜けて「未来大館市民」に成長</p> <p>④凜として爽やかな振り舞いにとどまらず、大館を誇りとし自ら地域社会に貢献しようとする</p> <p>⑤地域貢献意識(小6)では国42.3%、県60.1%、大館市68.7%(平成29年) 同様に中3でも国33.4%、県50.1%、大館市60.3%となっている</p> <p>(厚生労働省 健康局)</p> <p>◎アレルギー疾患医療提供体制の整備について</p> <p>①都道府県レベルで1~2ヶ所の「拠点病院」指定に向けた検討を急がせている</p> <p>②北海道は行政区域が広く、2ヶ所は必要となる地域と認識している</p> <p>③国立成育医療研究センターと市立釧路総合病院との連携は、すでに本施策のモデル</p> <p>④積極的に道との協議を進めていってほしい</p>				
	添付資料	①名刺コピー ②説明資料コピー			
経 費	旅費		人件費		
	交通費	102,340円	事務所費		
	宿泊費	22,800円	その他		3,360円
	会場費		合 計		128,500円
	参加料				
備 考	交通費(航空運賃98580円+JR運賃2760円+バス1000円) その他(地下鉄代340円+タクシー代920円+駐車場代2100円)				

確 認 印	月田団長	松橋幹事長	河合会計	秋田議員
		